

銀の風



大田市立病院

〒694-0063 大田市大田町吉永 1428 番地 3

大田市立病院の様々な情報をホームページに掲載しています。

大田市立病院

検索

- 活躍しています！！後期研修医
- 頑張ってます大田市立病院シリーズ
- 天領さんに参加しました！
- 大田市の介護予防の取り組みにご注目ください！
- 食生活のポイントについて
- 第5回大田市立病院フォトコンテスト
- 外来診療一覧

Vol.16
2017 秋号



※『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

活躍しています！！ 後期研修医

後期臨床研修医
向田 千夏



「天領さん」でうちわを持って踊る向田医師（写真手前）

こんにちは。医師4年目、後期研修医2年目の向田千夏です。大田市出身の私は、大田保育園、大田小学校、大田一中、大田高校と進み、頭は刈上げ、肌は真っ黒で陸上、そろばん、ピアノに明け暮れた青春時代を過ごしました。

高校三年生の時、へき地の医師不足を知り、大田市も例外ではないと知りました。「大田市で働く医師になる！」と決意し、島根大学医学部に地域枠推薦で入学。その後、医師国家試験に合格しました。

初期研修2年を終えて、将来大田市で働くには内科全般を得意とする総合診療科の道に進もうと考え、大田市出身の石橋教授や木島医師のもとに弟子入り（総合医療学講座に入局）し、医師3年目は島根県立中央病院、4年目は大田市立病院でお世話になっています。

さて、少ない経験の中で、家族でこんな会話があるとよいのではと思うことをひとつ。人間は生を受けた日を誕生日として祝いますが、もう1つ大切な日があると思っています。人生のゴール、最期を迎えた日である命日です。医師としてみなさんの元気を後押しすることはもちろんですが、最期のときへの準備を、みなさんとともにすることも私の役割と思っています。どんなに医療が発達しても死なない

人はいません。祖母は米寿となりますが我が家で誰より元気です。そんな祖母もいつかはその日が来ます。「どこでどんなゴールを決めたい？」「ゴールに向けてやっておきたいことは？」そんなやりとりで今日という生がより一層輝くかもしれません。

最後に、愛する大田市のゆるキャラ「らとちゃん」について。「らとちゃん」は頭に揺れる小さな炎で、私たちの心や地域の未来に明かりを灯しています。私も大好きな「らとちゃん」のように強く優しい医の炎を心にとっています。いつのころからか灯った炎が大きくなったり、小さくなったり、ときには消えそうになることもありましたが、多くの出会いで今日もほんわか灯っています。当院の西尾院長はじめ多くの先生方、院内のすべての職種の方、そして患者さん方には感謝が尽きません。まだまだ未熟者ですが、大田市の医療を支える力のひとつになれるように、日々の出会いを大切に精進したいと思います。ぜひ、病院ではなく大田の町でお会いしましょう。



患者さん、「らとちゃん」と一緒に

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

頑張ってます大田市立病院シリーズ

大田市立病院手術室が学会発表で優秀演題受賞！

「第55回全国自治体病院学会（看護・看護教育分科会）」

大田市立病院手術室には、看護師長1名、手術室看護師6名、看護助手1名の合計8名が配置されており、年間の手術件数は約700件にのぼります。

近年、“災害”という言葉がクローズアップされる機会が多いですが、私達もその言葉に着目する中で、手術中の火災発生を想定した研究を行い、このたび、学会の場で賞をいただくことができました。

今回の研究は病院職員だけに留まらず、火災に関しての専門的知識を有する消防署のかたにも参加していただきました。

この研究によって、今まで手術室に不足していた火災に関する知識を多く得ることができたため、手術を受ける患者さんの命を預かる立場として必要な体制確保をすることができたと感じています。

今後も、この研究の成果を活かし、万が一火災が発生した時に万全の状態に対応し、より良い看護を提供できるように、日々火災に対する意識を持って努力していきます。



（看護部 手術・中央材料室 福間 恒日児）

天領さんに参加しました！



8月6日（日）に開催された、大田市民の祭り『天領さん（大田会場）』の天領踊りに、病院職員など総勢およそ80名で参加しました。

当日は記録的な猛暑となりましたが、参加者は汗だくなりながらも、大田市マスコットキャラクターのらとちゃんや大田市立病院ロゴマークが入った鮮やかな黄色い法被を身にまと



い、笑顔を絶やさずに最後まで元気に踊りきることができました。

沿道よりたくさんの温かいご声援をいただき、ありがとうございました。



（事務部 刈橋 洋祐）



大田市の介護予防の取り組みにご注目ください！

本市は要介護度別の認定率を全国平均・島根県平均と比較すると、「要支援1」の人の割合が多い*ことが特徴となっています。これを受け、大田市立病院では一般介護予防事業の一環として大田総合体育館と協力し、介護予防に活用される体操「0854-8体操」を制作いたしました。

平成28年度は、市内で先進的に取り組む「住民運営通いの場」5箇所と「介護保険事業所」3事業所で参加者・利用者に実際に取り組んでいただきました。理学療法士が中心となって体操指導を行うとともに、介護予防への実践効果検証を進めています。

平成29年度も継続して、介護保険サービス事業者を対象にインストラクター養成研修を開催し、リハビリテーション専門職の視点を共有しながら、他の住民通いの場やサロン、介護保険事業所での取り組みを支援しています。
(リハビリテーション技術科 小林 央)

「0854-8体操」放送のご案内

ぎんざんテレビ

毎週土曜日・日曜日 あさ7:30～
(30分程度)

高齢者に限らず壮年期から徐々に筋力の低下はあなたの生活に忍び寄ってきます。

生活習慣の見直しとともに介護予防に有効なあなたの町の体操に取り組んでみませんか。



*大田市高齢者福祉計画 第6期介護保険事業計画(平成27年度～平成29年度)

管理栄養士のワンポイントアドバイスコーナー

* 食生活のポイントについて *

食生活で大切なのは、1日3食きちんと食べることを基本に、自分自身のカラダの状態に合わせて、無理なくバランスのとれた健康的な食事を続けることです。

バランスのとれた食事とは、「主食」を基本に「主菜」「副菜」をじょうずに組み合わせた食事のことです。栄養素を気にしすぎてストレスをためては逆効果になることも……。外食でもスーパーで買ってきた食事でも、「主食」「主菜」「副菜」をじょうずに組み合わせることで、バランスのよい食事を摂ることができるでしょう。(右図)

普段から図のような食事を摂ることはなかなか難しいですね。

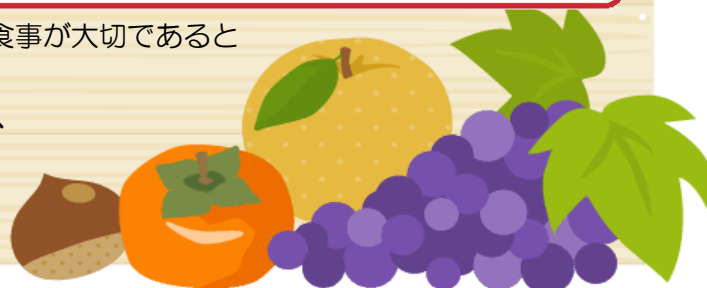
乳製品が摂れていなかったり、野菜や海藻類が不足していたりしませんか？

そんな時は「栄養補助食品」をじょうずに活用しましょう。不足しがちな「ビタミン」や「ミネラル」を補給することができます。

しかし、あくまでも「補助食品」です。基本は3食の食事が大切であるということは覚えておきましょう。

持病があるかたや、お薬を服用しておられるかたは、かかりつけの病院の医師・管理栄養士にご相談ください。

(栄養管理科 山根 はづき)



第5回大田市立病院 フォトコンテスト

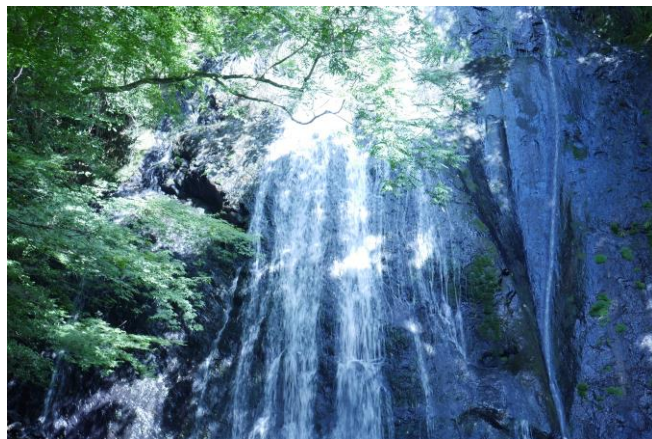
テーマ 「大田のいいところみつけた」



このほど、毎年恒例となっている職員フォトコンテストを開催しました。

第5回目となる今回のテーマは「大田のいいところみつけた」です。それぞれが感じる「大田市のいいところ」を魅力たっぷりに撮影した作品が集まりました。

厳正な審査により受賞作品を決定しましたので紹介します。



〔最優秀賞〕「清瀧」

杉山 俊一（情報システム管理室）

※清瀧（滝）は、大田市久手町刺鹿地内を流れる江谷川上流にある大田市を代表する滝。その落差はおよそ20m。

外 来 診 療 一 覧

（●初めての受診が可能 ○予約の方のみ）

平成 29 年 1 0 月 1 日 現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●隔週		
	消化器科	●	●		●	
	循環器科		●	●	●	
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●		●	●	●
	呼吸器外科					●
	心臓血管外科			●※1		
	整形外科	●※2		●※2		●※2
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●※3	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※4				●※4
	耳鼻咽喉科	●※5	●		●隔週	
	総合診療科		●		●	
専門外来	リウマチ外来	○			○	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※6
	小児神経外来				○※7	
	小児心臓外来		○			
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	女性泌尿器科外来				●※8	
	緩和ケア				○※9	
	乳がん検診				○	

【受付時間】 8：30～11：00（予約の方はこれ以外の時間になることがあります）

- ※1 第2・4水曜日
- ※2 予約券をお持ちの方は 8：30～15：30（初診の受付を制限する場合があります）
- ※3 隔週で午後の診察（13：15～15：00）もあります
- ※4 初めて受診される方は 8：30～10：30
- ※5 第1・3月曜日
- ※6 第2金曜日 14：00～16：00
- ※7 第1木曜日
- ※8 第1・3・5木曜日 8：30～12：00（予約外の受付は 11：00 まで）
- ※9 第3木曜日



～編集後記～

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。
皆さんはどの秋を堪能されていますか？

10月は、第4回大田市立病院「病院まつり」が開催されます。病院職員と地域の皆さんが一体となり、今年も盛大な盛り上がりが見込まれます。そして、この祭りを通して、これからも地域の皆さんと一緒に大田市立病院の医療を守っていききたいと考えています。

（担当 しがない歯車）

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永 1428-3

TEL 0854-82-0330

FAX 0854-84-7749